# フリークを唸らせる渾身のアピアランスは5サイズがズラリ勢ぞろい!!

## αとβ、ふたつの魅力で6穴ワールドへ宣戦布告!

デモカーにはシリーズ最大サイズとなる20インチモデルを装着。ワイドボディの車幅に[illegible]

### ニュース拡大のラインアップ!

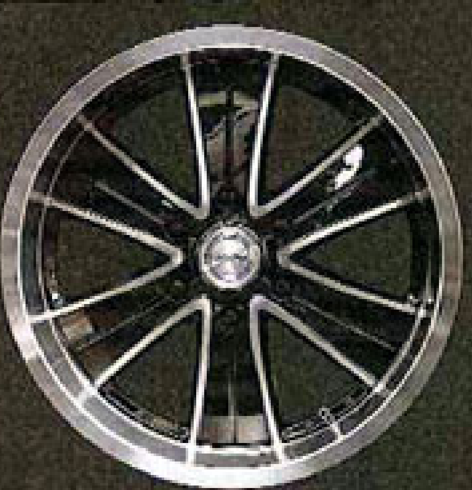
[illegible]

ダブルシックスα

ダブルシックスβ

[illegible]

オーナメントはディスクの中心がやや[illegible]したポイントにレイアウト。[illegible]ブランドロゴが誇らしげに輝く



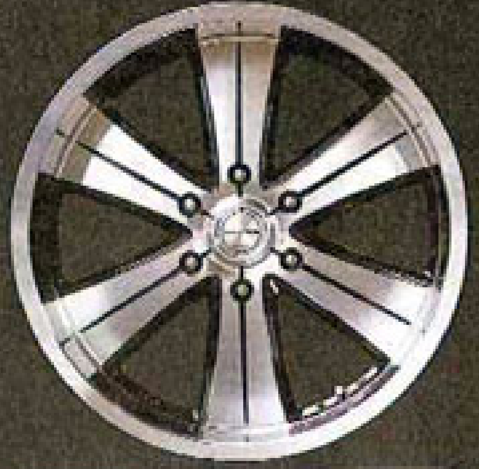
| SPECIFICATION | |
|---|---|
| 16×6.5+35 | ¥31,500 |
| 17×6.5+35 | ¥37,800 |
| 18×7.5+35 | ¥48,300 |
| 19×7.5+35 | ¥54,600 |
| 20×8.0+30 | ¥63,000 |
| COLOR:ブラック×ラインポリッシュ | |

ロクサーニ・ダブルシックス・ベータ

## LOXARNY Double SIX β

# THE SIX HOLE WHEEL

㈱バドックス　TEL:0800-1111-632



| SPECIFICATION | |
|---|---|
| 16×6.5+35 | ¥31,500 |
| 17×6.5+35 | ¥37,800 |
| 18×7.5+35 | ¥48,300 |
| 19×7.5+35 | ¥54,600 |
| 20×8.0+30 | ¥63,000 |
| COLOR:ブラックポリッシュ | |

ロクサーニ・ダブルシックス・アルファ

## LOXARNY Double SIX α

ふたつの魅力でデビューした、バドックスが放つ“ロクサーニ・ダブルシックスα&β”については前号で速報的に紹介したが、今回は実際にこれらを装着したデモカーと合わせて、改めてその魅力に迫ってみるとしよう。

ロクサーニといえば、昨年秋に「ビギリ系フェイス」のテンペストタービン・ダブルシックス・ブレイド&レーザーで、6穴界に大きなニュースをもたらしたことは記憶に新しい。そして今回はより多くのユーザーが200系ハイエースをスペシャルに仕立て上げる感動を味わえるよう、二段構えの戦略を打ち立てた点が大きなトピックといえる。

まずはαとβで趣の異なるスタイルが表現されているというのは先にも触れた通りだが、実は一番のポイントはそのサイズバリエーションにある。大径ブームといわれる現在でも、やはり16インチの人気は根強いモノがあり、また一方では「ビッグサイズでラグにキメたいけどビジネスユースとの兼ね合いから17~18インチ辺りでまとめたい」なんてニーズも同じく多く見受けられる。「それならば!」と一気に16~20インチまでの全サイズをラインアップしちゃったのは、ユーザーにとっても大いに歓迎すべきニュースといえるだろう。

ちなみにこのニューカマーは、ディープリムのアピールという点でも新たなトピックがあり、20インチなら実に74㎜の、またLTタイヤ最大サイズとなる17インチでは41㎜の奥行きが実現されている。これでまたさらに6穴のドレスアップシーンが面白くなりそうだ。

[illegible]

ダブルシックスα

ダブルシックスα

[illegible]

### スタイリッシュなセンスは甲乙付けがたしっ!

[illegible]

ロクサーニ・テンペストタービン・ダブルシックス・ブレイド&レーザー

## LOXARNY TEMPEST TURBINE DOUBLE SIX BLADE & LAZER

| SPECIFICATION |
|---|
| 15~18×6.0~7.0+33~+37 |
| ¥32,550~¥38,750 |
| COLOR:ガンメタポリッシュ |